

アジア政経学会 2015年度第2回理事会 議事録

1. 日時 2015年6月13日(土) 1230~1300
- 2.会場 立教大学池袋キャンパス 12号館地下1階第1・2会議室
- 3.理事・監事総数 26名(理事24名、監事2名)
- 4.参加者 22名(理事:磯崎、大橋、金子、加茂、川島、小嶋、澤田、清水、園田、高橋、高原、竹中、田村、永井、中溝、丸川、三重野、山田、山本、渡邊、監事:滝口、佐藤)
欠席:4名(梶谷、巖、平岩、松田)
- 5.議長 竹中理事長

6. 議事

(ア) 12時30分に竹中千春理事長が議長席に着き、開会を宣言、総務担当・川島真理事から、本日の出席者が20名にて、定足数12名以上を満たしているため、本理事会は有効に成立する旨の報告があった。引き続き、本理事会の議事録署名人として、川島氏、丸川氏の2名、滝口、佐藤の両監事を指名し、いずれもこれを受諾した。その後、議案の審議に入った。

(イ) 前回(2015年4月26日)の理事会議事録の確認をおこなった。

◆議案1 2015年度全国大会の開催状況について [高橋・三重野]

高橋理事より、配布資料に基づき、2015年度全国大会の開催状況が説明された。今回の全国大会では、共通論題×1、特別講演会×1、国際セッション×2、自由応募分科会×4、自由論題×7で開催されている旨、報告された。また高橋理事からは、全国大会における自由論題の数が減少傾向にある旨、指摘された。

次いで大会実行委員長である倉田会員より、現在までのところ全国大会が順調に開催されている旨、報告がされた。

◆議案2 国際交流・国際セッションについて [園田]

園田理事より6月14日(日)の全国大会において、「Beyond China Threat Theory: Perception toward the Rise of China in Different Geopolitical/Socio-psychological Settings」と「東南アジア自治体エリート・サーヴェイ分析——タイとフィリピンを中心に」と題する二つの国際セッションが開催される旨、報告された。

◆議案3 倫理綱領に関して [竹中・田村]

田村理事より配布資料に基づき、倫理綱領(案)に関する説明が行われた。倫理綱領(案)に関しては学会のHPに2週間掲載し、広くパブリックコメントを求めたものの、特にコメント・異論などが寄せられず、最終的に竹中理事長と田村理事が相談して本綱領案を修正した。提出された綱領案は理事会において全会一致で承認された。

◆議案4 ニュースレターについて

[清水]

清水理事よりニュースレターの刊行が順調に行われた旨、報告された。

◆議案7 入・退会者について

[川島]

川島理事より回覧資料に基づき、入・退会者の状況が説明され、全会一致で承認された。

◆その他

竹中理事長より、今回の理事会をもって現在の理事体制の任期が満了する旨、報告された。その上で竹中理事長より、各理事に対し運営に対する協力への感謝の意が伝えられた。最後に、竹中理事長より後任の理事長として丸川理事を次期理事会に推薦する旨、説明された。

以上

竹中理事長が13時00分、閉会を宣言して審議を終了した。